

守りぬこう 憲法9条

日本共産党

安倍政権は、集団的自衛権行使容認を柱とした「閣議決定」（昨年7月1日）を具体化するための法案を国会提出し、今国会中の強行成立を狙っています。

法案は、米国のあらゆる戦争に自衛隊を参戦させ、日本を「海外で戦

争する国」にする「戦争立法」にほかなりません。憲法9条をまもりぬき、違憲立法ストップの国民的な大運動を広げましょう。

いつでも どこでも
どんな戦争でも
海外で武力行使可能に

ストップ! 戦争立法



折り目

「戦争立法」反対の一点で共同し 安倍政権のたくらみ打ち破ろう

「憲法9条のもとでは集団的自衛権の行使は許されない」——これは戦後半世紀にわたり、歴代政権が取り続けてきた憲法解釈でした。それを一片の「閣議決定」で覆し、日本を「海外で戦争する国」につくりかえる。こんな強権・独裁政治があるでしようか。「戦争立法」を許さず、力をあわせて戦争への道をストップさせましょう。

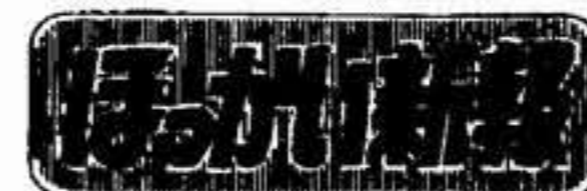
乱暴な手法でしか自分たちの政治をすすめられないのは、安倍政権の弱さで行き詰まりのあらわれです。

「亡国政治」を許さず、日本に民主主義を取り戻そうではありませんか。

「戦争する国」づくり、原発再稼働、消費税増税—— 安倍政権の暴走ストップ 国民の願いが生きる新しい政治を

国民の声にそむいて、暴走を続ける安倍政権。日本共産党は、悪政をストップし、国民の願いが生きる政治をつくるために全力をあげます。

戦後70年、国民が改憲なしで、何の不都合も感じなかったことが、憲法の国民への定着を証明しています。戦後70年を「改憲の年」にするのは許されません。平和といのち、人権を守り抜くために、この憲法を守り生かしていく決意を新たにしようではありませんか。



2015年5・6月号外 発行所 〒065-0012 札幌市東区北12条東2丁目3-2
発行所/ほっかい新報社 電話 011(721)2138 (昭和40年8月10日第三種郵便物認可)
日本共産党北海道委員会の見解を紹介します。ご意見をお寄せください。
日本共産党北海道委員会 ☎ 011-750-1500